

社会人としてのマナーのひとつ「オーラルケア」に関する知識をご紹介 企業様向け特別セミナー 「社会人のためのホワイトニングセミナー」

営業職社員向けに7月11日開催

この度、株式会社ミュゼプラチナム（本社：東京都渋谷区、代表取締役：和田佑一）がプロデュースするデンタルクリニック「ミュゼホワイトニング」は、求人・転職支援サービス会社にて「社会人のためのホワイトニングセミナー」を7月11日（木）に開催し、営業職を中心とした35名の社員の方々を対象に、オーラルケアやホワイトニングについて講演を行いました。



ミュゼホワイトニング 歯科医師 末光妙子



セミナーの様子

昨今、エチケットとして「オーラルケア」や「ホワイトニング」に注目が集まっています。そこでミュゼホワイトニングでは、ビジネス上でも重要な「歯」の悩みを抱える社会人のみなさまに、ホワイトニングやオーラルケアについての正しい知識を身につけていただくべく、「社会人のためのお口のアレコレを学ぶホワイトニングセミナー」を実施いたしました。

本セミナーでは、ミュゼホワイトニング 歯科医師 末光妙子先生が登壇し、口元の印象が周りに与える影響や正しいお口のケア方法などについてご説明いたしました。

末光先生は、口臭や口内の治療状況が身だしなみや根本的なものの考え方を表すということについてや、歯並びがこれまでの生活状況、悪習慣の有無などに関係しているとお話しました。また気になるからだの臭い第一位が口臭となっていると語りかけ、口臭を迷惑だと思っている人が83.9%、身近な人に対して口臭を指摘できたのは27.5%という結果（※1）をもとに、口臭が無自覚な臭いのハラスメント“スメハラ”になっているという話題もあげられました。また、セミナー内では口臭に関するクイズがあげられ、口の中の細菌についてや胃の荒れは口臭と関係はないことをお話すると、会場からは驚きのリアクションが多数あがりました。

ミュゼホワイトニングはこれからも歯の健康や美しさ、健やかな口内環境を保つことが大切である、というメッセージを伝え、口腔内の健康を通して幸せをつくるお手伝いをしてまいります。

■セミナー参加者の声

- ・歯の状態が健康寿命や日々のコミュニケーションに大きく関わり、多大な影響を与えるという事実を初めて知りました。家族や友人にも伝えようと思います。
- ・舌の面積が想像以上に広い事を知り、舌の掃除の重要性を感じました。今後は歯磨きとともに舌のケアも行い、“スメハラ”に気を付けていきたいです。
- ・普段の生活で実践できる口臭予防の方法や、舌を磨くときは専用のブラシでケアするのが衛生的で良いということを知りました。口臭ケアにより気を配っていききたいと思います。
- ・白い歯と白くない歯の比較が印象的でした。歯の白さや状態はコミュニケーションに影響があるということを営業部の同僚にも伝え、職務の一環として気をつけていきたいです。

■ ミュゼホワイトニング歯科医師 末光妙子



日本大学松戸歯学部附属病院勤務後、一般歯科医院にてインプラント・矯正を軸に診療を行う。2010年4月よりホワイトニング専門歯科医師として勤務。現在は医療法人財団 匡仁会の理事長を務めながら、ホワイトニングの技術や知識を全国の歯科医院に広める活動を行う。ホワイトニングのスペシャリストとして、お口のケア全般について幅広い知識があり、「必白仕事人」の異名を持つ。メディアにも多数出演。

■ ミュゼホワイトニングについて

ミュゼプラチナムがプロデュースするデンタルホワイトニングクリニックです。「ポリリンホワイトニング」を導入したデンタルクリニックとして、都内に2店舗（恵比寿・池袋）を展開中です。ホワイトニングは1歯500円で、計20本までの施術に対応。また、従来のホワイトニングと比べて痛みが少なく、施術直後からご飲食も可能です。施術はすべて医師・歯科衛生士が行っているため、カウンセリングから施術まで安心してご利用いただけます。男性のお客さまもご来院いただけますので、ぜひ一度お気軽にご相談ください。

▶ミュゼホワイトニングについてはこちらから：<https://musee-whitening.com/>

■ 美容脱毛サロン『ミュゼプラチナム』について

“全ての女性のキレイをお手伝いしたい”との想いを込め、2003年に誕生した、高品質の美容脱毛サロン。多くの女性の支持を受け、現在では全国に198(※2)店舗を展開しています。

▶ミュゼプラチナム ホームページ <http://musee-pla.com/>

(※1) 江崎グリコ株式会社「お口の衛生についての研究」より

(※2) 店舗数は2019年6月末日時点

株式会社ミュゼプラチナムは、RVH（東証二部：6786）のグループ企業です。

